



木もれ陽

「人と一緒に居ること」

グループホームこまば

相良ホーム長の ご利用者ファースト

「一緒に居る」

相良 勇



グループホームの良さの一つは、「人と一緒に居る」事だと思います。独居で生活していた方が入居された時に、一緒にご飯を食べると「こんなに沢山!」「皆で一緒にご飯を食べると美味しいねえ」とよくおっしゃいます。皆の分を作ると沢山の食材を使えるし、会話をしながら賑やかな中で食事をするご飯もより美味しいのでしょう。

人と一緒にいると、自然と**役割**も生まれてきます。元養護教員だった方は、困っている人がいると放っておけなくてティッシュを持っていったり、声を掛けたり、姿勢を直したりしています。人と一緒に居るからこそ、自分のできる**役割**を見つけて行動に移すことができ、本人の特性を活かすことができるのだと思います。



私達支援する者は、入居している方の**役割**を奪っていないか常に注意する必要があります。

「介護」という関わりは、手助けする事に注力しがちだからです。**本当の介護は、「人が活躍する事」を支える事です。**介護者が頑張るって満足するのではなく、利用者が役割を持って満足する事を支援するのです。

上の例で言うなら、ある利用者が鼻水を垂らしていたとします。介護者が気付ければ鼻水を拭く手伝いをすれば良いですが、もし他の利用者が気付いたのなら、その方が手伝うのを見守れば、拭いた方も**役割**ができ満足ですし、お互いの関係ができます。

そのような場面が沢山できるように、私達介護者は常に一人ひとりが「やりすぎているか」を点検していきたいものです。

一緒に過ごすこまばの暮らし



伊予柑を一緒にむいて食べます



ホットプレートだと一緒に楽しく調理できます

窓から外を眺めて話に花が咲きます。楽しそうで、まるで女学生みたい♡



鍋を囲んで夕食一緒に食べると心も身体も温まります



車椅子を押しているのもご利用者さんです「紅葉がきれいね」とおしゃべりしながらお散歩です

話をする人、それを聞く人のんびりした時間の中でゆったりとおしゃべりが続きます





【クリスマス】

玉川聖学院の学生さんがクリスマスにグループホームこまばを訪問してくれました。数名の代表の生徒さんがりんと手作りの素敵なクリスマスカードを持ってきてくれました。他の生徒さんとはオンラインで、歌やクイズなど楽しく交流しました。毎年、ありがとうございます！！



【節分】

最近市民権を得た？「恵方巻」風に、皆で太巻きを作りました。「巻きす」の使い方がわからず、みなさんがコツを教えてくださいました。



お昼には、鬼がやってきました。皆で防戦したのですが、鬼も引くわけにはいきません。死闘の結果、最後に鬼を追い払ったのは、すべてのモノに愛を注ぐ「人の心」でした。鬼を見ても「かわいいわね」と包み込む愛。今年も福が来ると思います。

【お正月】

駅前の花屋さん殿山園で松飾りを買って玄関に門松を立てました。



お屠蘇とおせち料理を頂きました



今の売っているお餅は質が向上していて良く伸び、固まって詰まらせるというリスクは軽減していると思います。

まずはホーム長が餅を試食し、皆さんの食べ方をアセスメントした上で危険はないと判断し、全員で楽しくお餅を頂きました！



カルタはすごく盛り上がりました！



【ケア会議】

毎月の会議では、担当職員が「ご利用者のニーズを叶える」ケアの提案をしています。



離床前に少し端座位の時間をすることで座位姿勢が安定する。

生活歴で裁縫が得意とのことで、ホームのクッションを縫ってもらいました。



生活歴から刺繍をしていた方。職員もやったことがないので教わる事にしました。



お花の水やり、お庭の掃き掃除は自宅にいた時からの生活習慣でした。

【誕生日】

主婦だった方々。自分たちでケーキを作って自分たちで祝う！素敵な誕生日でした！



【認知症を語る会】

「認知症しゃべり場」を開催します。

認知症をテーマにおしゃべりする事で、地域の方が認知症のことを知ったり考えたりする機会になったら良いと考えています。誰でも参加可能です。

3月11日(土) 13時30分から(約1時間)

今回のテーマ『帰ろうとする利用者』をどのように捉えるか

このテーマを題材にみんなで自由におしゃべりできたらと思います。定期的に奇数月の第2土曜日に行っていきます。是非ご参加下さい。

